

争議対策等ヲ協議シ争議資金トシテ従業員(争議参加)一同ヨリ金十円宛ニ徴収セリ尚一才争議團ノ結束ヲ圖一云、各争議團員ノ家族ノ應援ヲ求メ徴出ヲ為シツ、アルモ特異ノ行動ナシ

二 事業主側

事業主側アリテハ態度益々強硬ニシテ飽迄抗争ス、リ言明シ居リ尚四日午後二時ヨリ合衆杯所内ニ於テ大日本正義團内東第五十六支部ノ発會式ヲ舉行盛時参加者均百五十名ニシテ氣勢ヲ添ハル等争議團ヲ威圧スル処アリ、一方正義團員残留職工二十名及争議團脱退者全徳在但一名、職工ヲ加、作業ヲ繼續シ居レリ

三 将来ノ豫想

前叙ノ如ク争議両者ノ態度極メテ強硬ナルヲ以テ相當悪化スルモノト認メラル、ニ付マ注意中
石及申(通)報候也

昭和六年九月九日
警視總監 高橋 守雄

6.10.14
3127

内務大臣 安達謙藏殿
社会局長 官殿
各廳府縣長官殿 (八ヶ廳府縣)

汽車製造株式會社労働争議ニ関スル件 (発生)

發生一〇、七 解決一〇、八
相労働者 四〇、二
三、五
附録 労働組合 汽車製造株式會社労働争議ニ関スル件 (発生)

要旨 本月十日賃金一割二分値下ヲ發表セルニ従業員ハ之ニ對策シ五日ノ夜従業員大會ヲ開催シ賃金値下取消ヲ但、要求ヲ決議シ六月會社要求書ヲ提出セリ

標記會社ニ於テハ事業不振ノ為メ賃金値下ヲ發表シタルニ端ヲ發シ労働争議發生セルノ状況左ノ通リ

記